

AGCエレクトロニクス株式会社 令和3年度「福島議定書」事業への取り組み内容

1, 環境方針

理念

AGCエレクトロニクス株式会社は、電子カンパニービジョン **STAY in FRONT with SDGs** 及び、『AGCグループ環境方針』に基づいて、バリューチェーン全体で「脱炭素社会」、「資源循環社会」、「自然共生社会」の構築へ貢献し、社会と自社のサステナビリティを実現していきます。

方針

1. 環境法令及びその他の要求事項を順守します。
2. サステナビリティを考慮した製品・技術・サービス・設備の開発と社会への提供に努めます。
3. 環境マネジメントシステムに基づくPDCAサイクルを回し環境パフォーマンスの向上とシステムの継続的改善に努めます。
4. 製品に含有する化学物質を法令等に基づいて適切に管理します。
5. 方針及び目標を達成するために適切な経営資源を投入します。
6. 地域社会や関係行政をはじめとする利害関係者との良好なコミュニケーションに努めます。



2, 温室効果ガスの削減への取り組み

●電力貯蔵用NAS電池導入(2,400kW、16,800kWh)

新たにNAS電池を導入いたしました。
NAS電池は長時間の放電が可能のため、非常用電源としての活用はもちろん、電力需給ひっ迫時などのデマンドレスポンスへの対応が可能となりました。



●太陽光発電設置

建屋屋根上へ新たに太陽光発電を設置し、電力使用量削減を行いました。



●コンプレッサー更新

一定速機をインバータ制御機へ更新し電力削減を行いました。



●冷凍機更新

吸収式冷凍機を効率の良いインバータ式ターボ冷凍機へ更新しました。



●照明のLED化

工場内全ての照明は2024年度までにLED化する予定です。

●空調機、チラー、変圧器などの更新

老朽設備は順次効率の良い機器へ更新しています。

3, 社会貢献活動

●フードバンク活動

全社員に働きかけて食品ロス削減活動を行い、各団体さまへ配布させて頂きました。

Internal Use Only SDGs参加企画 第2弾

フードバンク活動 実施報告

先日はフードバンク活動に際し、たくさんの方々にご協力頂き心より感謝申し上げます。皆さまから寄贈頂いた食品や生活用品はフードバンクそとねさんを通して、下記団体等に配布して頂きました。寄贈品および配布先について、ご報告させていただきます。

AGELからの寄贈品	食品	生活用品
写真(上)は皆さまからの寄贈品です。ありがとうございます！	米、パスタ、そうめん、冷やし中華、うどん、小麦粉 レトルトカレー、五目味噌、まぜご飯の素、果菜、ミートソース、マカロニグラタン トマトソース缶、鯖缶、スシム缶 フルーツ缶(みかん、パイナップル等) オーツ麦クッキー、パナチップス、ペビースターラーメン丸、バターせんべい ペットボトル・缶飲料 ペットボトル・缶飲料 ココア、緑茶、紅茶、インスタントコーヒー 味噌、カレー粉、味噌、かぼち、醤油 ピーナツクリーム、かき氷シロップ	ティッシュペーパー、ボックストイッシュ、タオル、タオルケット、小皿、洗剤用石鹸、シャンプー、リンス

寄贈先
郡山市社会福祉協議会
郡山市南部地域包括センター
社会福祉法人ほつと福祉記念会
須賀川市こども食堂「みんなでわらら」

●エコキャップワクチン運動

ボトルキャップ97,484個を回収し、ワクチン162人分を提供させて頂きました。



●献血活動

3月と11月の2回実施し、400ml×40名分を提供させて頂きました。

※令和3年度は、コロナ感染症の影響により、外部での活動が難しい状況でしたが、現在はガラス出前授業や、工場周辺での清掃活動などの外部での活動を再開させて頂いております。

4, 独自取り組み

●SDGsメールマガジン配信

SDGs17の目標を知る・学ぶことを目的に全社員向けにメールマガジン配信中。(現在まで約100テーマ配信済み)

●環境マークを集めよう活動

身の回りにある商品に付いている「環境マーク」にはどのような意味があるのか、背景にはどのような問題があるのかを考える機会として実施しました。

SDGs17の目標を知ろう! 学ぼう!

SDGs参加型プログラム 第1弾 環境マークを集めよう

先着50名限定

SDGsへの関心が高まっているAGELですが、次なるアクションを企画しました! 下記参加方法をご確認の上参加希望の方は改善推進グループまでご連絡ください!

環境マーク(ラベル)とは
環境保全や環境内での配慮、省エネや資源削減に関するマークです。1978年、旧国産品マーク(旧国産品マーク)として制定されました。

皆さんの身の回りにはどのような「環境マーク」が貼られていますか? 背景にはどのような問題があるのか、一緒に考えてみませんか?

参加方法
応募頂いた方、先着50名様に下記セットを差し上げます。
指定の環境マークを貼ったラベル、マークシート(複数枚)、当選通知書(9,000円)マークシートは分けたことや気づきをまとめて提出をお願いします。
※Excel、Word、PowerPointなどの形式は問いません。

応募期間 2021年7月14日(水)～7月23日(金) 数量限定のため無くなり次第終了

応募方法 ①応募希望氏名・所属を明記の上改善推進グループまで申し込み

配布セット 環境マークシート、トナリマルシート、マークシート、自由研究の準備用紙

提出締切 2021年8月31日(火)

参加特典 有り(ただし、準備中です!)

注意事項 ①メールの先着50名を標準予定とします。
②応募者全員にメールでの配布です。
③後日、アンケートへの協力をお願いします。
④提出頂いた作品は社内掲示させて頂く予定です。
※ご不明な点やご質問などございましたら、改善推進グループまでご連絡ください。

●改善提案キャンペーンの実施

SDGsゴールの考え方からヒントを得た、省エネ&3Rに関する改善活動を実施しました。

【付録】改善提案のアイデアの出し方をご紹介します!
「SDGsゴール」の考え方からヒントを得ましょう!

カテゴリー	SDGsゴール	SDGsとAGELの関連性
省エネ	「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」 ⇒エネルギー効率を上げること 「気候変動に具体的な対策を」 ⇒温室効果ガス排出を削減すること 「つくる責任、つかう責任」 ⇒消費と生産のバランスを考えた仕組みづくり	電力使用量を削減する 再生可能エネルギーを使用する 水を節約する 環境に配慮した製品を使う PBCマーク、エコマーク リサイクルの仕組みづくり 廃棄物の発生・有害物質の排出を抑える 資源を効果的に使う

3R活動(リデュース・リユース・リサイクル)からヒントを得ましょう!

3R(スリーアール)とは、
①Reduce(リデュース) 減らす
②Reuse(リユース) 再利用
③Recycle(リサイクル) 資源を循環させる

●Reduce(リデュース)とは、
・減らすことによりCO2排出を抑えること
・減らすことで、廃棄物の発生を抑え、環境負荷を減らすこと
・減らすことで、エネルギーの消費を抑え、省エネにつながる

●Reuse(リユース)とは、
・減らさずに繰り返し使うこと
・減らさずに繰り返し使うことで、資源の消費を抑え、環境負荷を減らすこと
・減らさずに繰り返し使うことで、エネルギーの消費を抑え、省エネにつながる

●Recycle(リサイクル)とは、
・減らさずに繰り返し使うこと
・減らさずに繰り返し使うことで、資源の消費を抑え、環境負荷を減らすこと
・減らさずに繰り返し使うことで、エネルギーの消費を抑え、省エネにつながる

●みんなでエコチャレンジ用紙の配布

●夏季クールビズの実施

●社用車のハイブリッド車採用

●ゼロエミッションへの取り組み

- ・ゴミの分別
- ・産業廃棄物のリサイクル、再資源化
- ・廃プラスチックの削減

